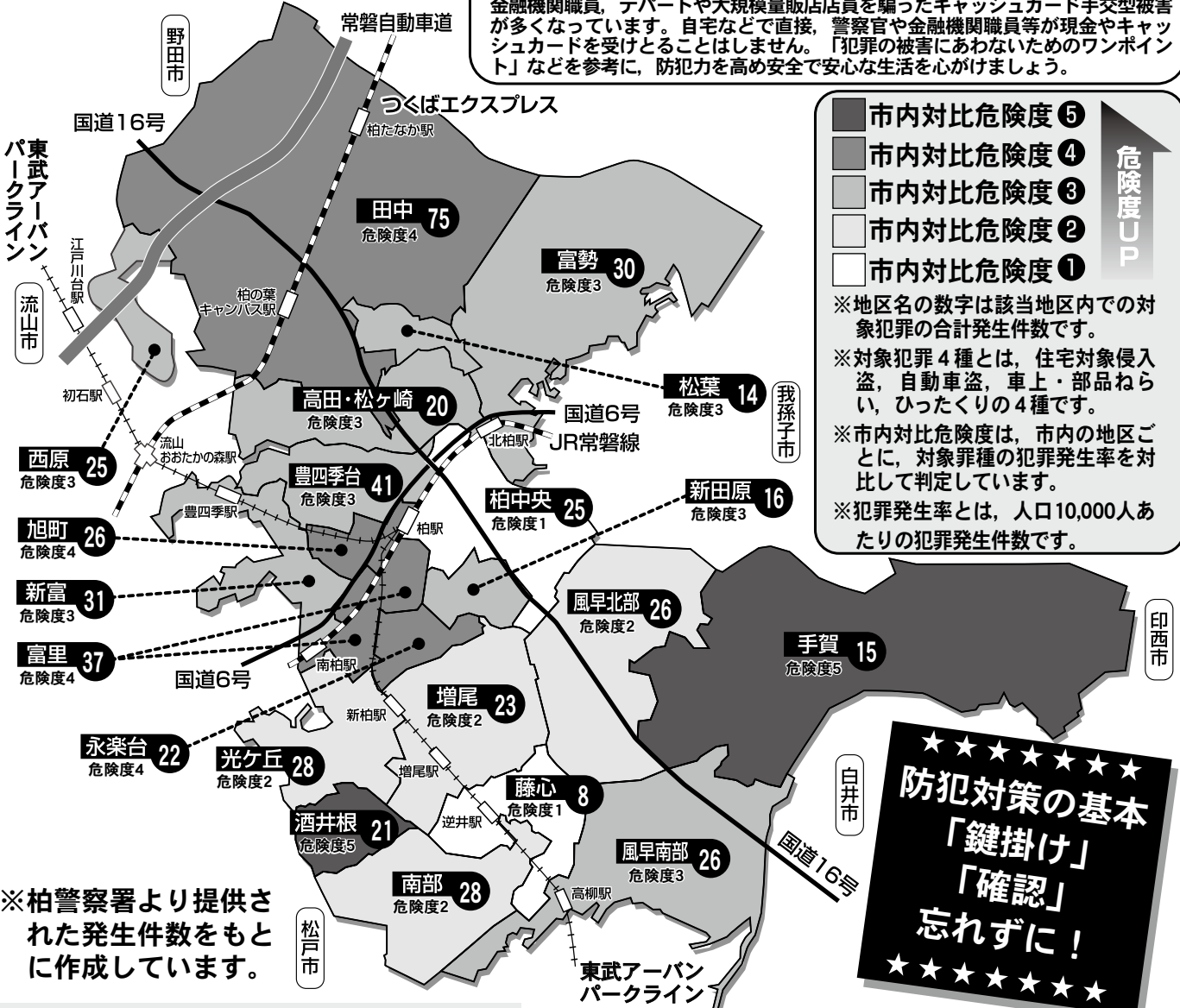


# 柏市犯罪発生マップ

平成30年1月～12月版

## 平成30年の犯罪情勢

平成30年1年間の犯罪発生件数は3,200件(暫定値)で、前年に比べ447件減少しています。特に自動車盗や自転車盗等の乗り物盗が前年よりも309件と大幅に減少し、これらが発生件数減少の要因となっています。しかし、市民の身近で発生する住宅対象侵入盗及び車上・部品ねらいは、前年とおおむね同件数が発生しています。振り込め詐欺は、98件発生し、前年と比べわずかに減少していますが、今後も多発することが懸念されます。振り込め詐欺の騙す手口として警察官、金融機関職員、デパートや大規模量販店店員を騙ったキャッシュカード手交型被害が多くなっています。自宅などで直接、警察官や金融機関職員等が現金やキャッシュカードを受けとることはしません。「犯罪の被害にあわないためのワンポイント」などを参考に、防犯力を高め安全で安心な生活を心がけましょう。



※柏警察署より提供された発生件数をもとに作成しています。

★★★★★  
**防犯対策の基本**  
**「鍵掛け」**  
**「確認」**  
**忘れずに!**  
 ★★★★★

## 被害に遭わないためのワンポイント

住宅対象侵入盗	半数以上が窓からの侵入です。ガラスを破る手口や無施錠箇所から侵入する手口が多いため、確実な施錠を行い、補助錠なども活用しましょう。
自動車盗	短時間でも車から離れるときは確実にエンジンキーを抜き施錠しましょう。長時間駐車するときはハンドルロックやタイヤロックなど外見でわかる防犯用品が有効です。特に、夜間の駐車場所は明るく人目のつきやすい場所を選びましょう。
車上・部品ねらい	バッグや現金は車の中に置かない。または車外から見えないようにしましょう。駐車する際は、見通しが良いなど不審者が近づきにくい駐車場を選びましょう。
ひったくり	女性が狙われやすく、バイクなどで後方から近づきひたつられるケースが多いです。バッグはたすきがけにする、車道と反対側に持ちかえる、自転車のカゴには防犯カバーを取り付けるなど、日頃から注意しましょう。
自転車盗	盗難被害の約6割は鍵がかかっていません。駐輪場や商業施設のほか自宅での盗難被害も多く発生しています。通常の鍵をかけることはもちろん、ワイヤー錠などで2重ロックをしましょう。特に、スポーツタイプが無施錠で盗まれるケースが多く発生しています。
振り込め詐欺等	息子や孫、百貨店や警察官等を名乗る者からの金銭要求、キャッシュカードを預かるといった電話は事実かどうか確認しましょう。また、市役所など官公庁から、還付金の手続きの電話をしたり、ATMへ誘導することは絶対ありません。身に覚えのない架空請求にも注意してください。それは振り込め詐欺です。